

官民一体となった産業興しや企業誘致を積極的に推進し、雇用の確保につなげていく。

・地理的優位性を生かし、北奥羽三県の交流拠点を目指した条件整備を進めていく。

・観光には魅力ある都市づくりが最も重要。まち全体が観光化するような元気で明るい大館を追求していく。

・農林業は、農道整備や生産基盤整備などの事業に積極的に取り組んでいく。

・総合福祉センターの設置やデイサービスの拡充を図りながら、人生八十年型社会づくりに向けた、総合的、具体的な福祉計画の策定をしていく。

・高等教育機関の設置を最重点課題として、短大誘致に全力を注いでいく。また、「学びあいのまちおおたて」を構築し、今年を生涯学習元年と位置付け、庁内あげて全市的に取り組んでいく。

・大館能代空港の早期実現、高速道路、バイパスの建設促進。まちづくりには欠かせない駐車場問題では、市内各商店街の活性化のため各拠点ごとに整備していく。また、向こう十年間の大館市国土利用計画を策定していく。

最後にになりましたが、市政運営にあたっては、全職員の英知を結集した中で、市民により良い行政サービスを提供できるように頑張っていきます。

一般会計に16億831万円を追加

平成三年度一般会計の歳入と歳出に、それぞれ十六億八百三十万五千円を追加して、予算総額は百九十一億九千六百五十一万一千円となりました。

歳入

の追加で主なものは、次のとおりです。

▽国庫支出金

1億8、703万円

▽総合福祉センター建設事業費補助金など

7、280万円

▽県支出金

7、280万円

▽総合福祉センター建設事業費補助金など

1億2、922万円

▽財産収入

1億2、922万円

▽土地売却収入など

4億597万円

▽繰入金

4億597万円

▽繰越金

4億6、104万円

▽市債

3億2、840万円

歳出

の追加で主なものは、次のとおりです。

▽老人福祉事務費

3、933万円

▽水交苑デイサービス在宅介護支援センター建設費補助金等

7、133万円

▽企業誘致費

7、133万円

▽二井田工業団地拡張用地購入費等

7、133万円

栗盛助役を選任

4月30日付で丸屋、佐々木両助役が退職したのに伴い、空席となっていた助役に今定例会で元収入役の栗盛周蔵氏が選任（6月25日付で発令）されました。



■栗盛 周蔵 助役

略歴・大正13年10月16日生まれ、66歳。秋田鉱山専門学校卒業。大館税務署から県庁へ移り、昭和42年から45年まで大館市財政課長に出向。47年から54年まで大館市収入役。大館市字向町26。

監査委員に越前啓一氏を再任

監査委員である越前啓一氏（大町・五十八歳）の任期が、平成三年六月二十一日をもって満了しました。

- ▽道路新設改良費 1億7、932万円
- ・道路改良、舗装新設工事費
- ▽橋梁新設改良費 5、000万円
- ・松峰橋工費等
- ▽都市計画総務費 2、267万円
- ・松木踏切立体化概算設計委託料等
- ▽道路舗装補修、側溝改良工事費等 1億4、470万円
- ・道路維持費
- ▽道路新設改良費 1億7、932万円
- ・道路改良、舗装新設工事費
- ▽橋梁新設改良費 5、000万円
- ・松峰橋工費等
- ▽都市計画総務費 2、267万円
- ・松木踏切立体化概算設計委託料等
- ▽道路舗装補修、側溝改良工事費等 1億4、470万円
- ・道路維持費
- ▽道路新設改良費 1億7、932万円
- ・道路改良、舗装新設工事費
- ▽橋梁新設改良費 5、000万円
- ・松峰橋工費等
- ▽都市計画総務費 2、267万円
- ・松木踏切立体化概算設計委託料等
- ▽道路舗装補修、側溝改良工事費等 1億4、470万円
- ・道路維持費

暴力反対!

大館地区（大館市・比内町・田代町）防犯協会連合会は、平成三年度の総会の中で、左記のような暴力追放を宣言しました。いつまでも暴力のない平和な大館でありたいですね。

暴力追放宣言

暴力のない平和で明るい住みよい町づくりは大館市民、比内町民、田代町民すべての切なる願いであります。

最近の暴力団の動向は、秋田市内の対立抗争事件に見られるように、勢力の拡大や資金源を求めて凶悪な犯罪を敢行するなどし、県民に大きな不安と脅威を与えています。

私たち一人ひとりが、暴力団をはじめ、すべての暴力を追放して、暴力を温存させない社会環境の醸成に努めなければなりません。

ここに、私たちが総力を結集して立ち上がり一切の暴力を追放することを宣言します。

平成三年五月二十八日
大館地区防犯協会連合会
会長 小畑 元